

令和4年度山梨県常住人口調査結果報告書【年報】

令和4年10月1日現在の推計人口は801,620人

～ 21年連続の人口減少、2年連続の社会増加 ～

山梨県では、令和3年10月1日から令和4年9月30日までの調査結果を、令和4年度山梨県常住人口調査結果報告書（年報）としてとりまとめたので公表します。

－結果の概要－

1 本県の人口

- ・令和4年10月1日現在の人口は、801,620人
- ・前年に比べ3,718人(0.46%)の減少(21年連続の減少)
- ・平成14年以降21年連続で減少、減少幅は3年連続で縮小
- ・甲斐市など6市町村で人口増加
- ・外国人の人口は、16,359人、前年に比べ2,145人(15.09%)の増加

2 自然増減・社会増減

- ・自然増減：5,826人の減少(18年連続の減少)
- ・社会増減：2,108人の増加(2年連続の増加)

(単位：人)

出生児数	死亡者数	自然増減	転入者数 (A)	転出者数 (B)	社会増減 (A-B)	増減計
4,965 (過去最小)	10,791 (過去最大)	<u>△ 5,826</u>	33,936	31,828	<u>2,108</u>	<u>△ 3,718</u>

- ・県外移動は、2,420人の転入超過(2年連続)

(単位：人)

転入者数 (A)	県外から の転入(a)	県内から の転入等	転出者数 (B)	県外への 転出(b)	県内への転 出等	県外移動 (a-b)
33,936	19,484	14,452	31,828	17,064	14,764	<u>2,420</u> (転入超過)

3 市町村の人口

- ・人口増加(6市町村) 甲斐市(408人)、南アルプス市(183人)、昭和町(149人)、富士河口湖町(58人)、中央市(57人)、忍野村(17人)
- ・人口減少(21市町村) 笛吹市(△619人)、甲州市(△472人)、大月市(△449人)、富士吉田市(△385人)、北杜市(△362人) 他
(裏面あり)

4 県外移動の状況

・都道府県別転出入の状況

転入元 ①東京都 4,104 人 (21.06%)、②神奈川県 2,228 人 (11.44%)
③静岡県・千葉県 1,169 人 (6.00%)

転出先 ①東京都 4,632 人 (27.14%)、②神奈川県 2,147 人 (12.58%)
③埼玉県 1,176 人 (6.89%)

・移動理由

転入 ①転勤 4,678 人 (24.02%)、②随伴者 3,449 人 (17.70%)、
③転業・転職 3,034 人 (15.57%)

<転入最多の年齢層>

20～24 歳 (3,861 人) : ①就職 1,427 人 (36.96%)、②転勤 827 人 (21.42%)

転出 ①転勤 4,020 人 (23.56%)、②就職 3,562 人 (20.87%)、
③随伴者 2,449 人 (14.35%)

<転出最多の年齢層>

20～24 歳 (5,321 人) : ①就職 2,921 人 (54.88%)、②転勤 690 人 (12.97%)

※詳細は、ホームページ「やまなしの統計」を参照してください。

URL : http://www.pref.yamanashi.jp/toukei_2/HP/jpop.html